今金町国保病院 経営強化プランの点検・評価

病院名　今金町国保病院

病床数　一般病床１６床、地域包括ケア病床１７床

経営強化プランの対象期間

令和５年（２０２３）度～令和９年（２０２７）度

１．役割・機能の最適化と連携の強化

（１）地域医療構想を踏まえた果たすべき役割と機能分化・連携強化

今金町国保病院は令和５年度も町内唯一の有床病院として一般病床１６床、地域包括ケア病床１７床の医療提供体制を維持してまいりました。

また、他の医療機関や福祉施設との連携をスムーズに行えるよう医療相談部門の充実にも取り組んでまいりました。

今後も圏域内の医療機関や行政機関と連携を図りながら地域医療構想の推進に取り組んでまいります。

（２）地域包括ケアシステムの構築に向けて果たすべき役割

地域包括ケアシステムの構築に向けて、福祉部門と連携を図り地域課題の政策形成に繋げる地域ケア会議の推進等に取り組んでおります。

当院においては、令和５年度も訪問診療と訪問看護の体制を整え地域ニーズに即した医療提供を行いました。

（３）医療機器や医療の質、連携の強化等に係る数値目標

①医療機器や医療の質

令和５年度に整備した医療機器は、次のとおりです。

・電動ベット３台

・電子カルテシステム端末（ノートＰＣ）１台

・ホルター心電図解析装置１台、ホルター記録器２台

・カラービデオプリンター（内視鏡用）１台

耐用年数を経過してもメンテナンスをしながら長く使用できるよう努めております。

また、次のとおり令和５年度も引き続き専門外来を設置し、医療の質の維持に取り組みました。

○専門外来の設置

	令和５年度実績	令和９年度計画
精神科	毎月２回	毎月２～３回
整形外科	毎月２回	毎月２回
眼科	奇数月１回	隔月１回
神経内科	年４回(3ケ月に1回)	年４回
内視鏡検査	毎月１回	毎月１回

②外来患者数及び一人当たり単価の目標　（単位：人、％）

		令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	令和8年度	令和8年度
一日平均外来患者数	目　標		59.0	58.0	58.0	58.0	58.0
	実　績	58.2	50.4				
	達成度		85.4				
外来一人当たり単価	目　標		8,800	9,000	9,000	9,100	9,100
	実　績	10,058	9,337				
	達成度		106.1				

※ 一日平均外来患者数は、目標値を下まわりましたが、外来一人当たり単価では、目標値を上まわりました。

③入院患者数及び病床使用率　（単位：人、％、円）

		令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	令和8年度	令和9年度
一日平均入院患者数	目　標		23.0	23.5	24.0	24.0	24.0
	実　績	22.6	23.2				
	達成度		100.8				
病　床使用率	目　標		69.7	71.2	72.7	72.7	72.7
	実　績	68.5	70.3				
	達成度		100.8				

		令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	令和8年度	令和9年度
一日一人当たり単価	目　標		29,400	30,000	30,000	30,000	30,000
	実　績	30,496	31,211				
	達成度		106.1				

※ 一日平均入院患者数、病床使用率、一日一人当たり単価、すべて目標値を上まわりました。

（４）一般会計負担の考え方（他会計補助金、他会計負担金）

令和５年度の一般会計からの負担金は繰出基準に基づき以下のとおりとなりました。

①病院の建設改良に要する経費	令和５年度実績	230 千円
②へき地医療の確保に要する経費	令和５年度実績	0 千円
③不採算地区病院の運営に要する経費	令和５年度実績	223,669 千円
④感染症医療に要する経費	令和５年度実績	0 千円
⑤リハビリテーション医療に要する経費	令和５年度実績	8,980 千円
⑥救急医療の確保に要する経費	令和５年度実績	44,745 千円
⑦高度医療に要する経費	令和５年度実績	1,228 千円
⑧保健衛生活動費	令和５年度実績	0 千円
⑨経営基盤強化対策	令和５年度実績	302 千円
⑩医師等の確保対策に要する経費	令和５年度実績	8,857 千円
⑪その他基準に基づく経費	令和５年度実績	17,257 千円
	合 計	305,268 千円

（５）住民の理解

引き続き病院運営委員会や町議会等での情報発信に努め、自治会や町内会を通じて、意見の聴取に取り組んでまいります。

２．医師・看護師等の働き方改革

（１）医師・看護師の確保

令和５年６月末に常勤医師１名が退職し、以降常勤医師は２名体制となりました。令和５年度は定期の非常勤医師１名と不定期の非常勤医師により、外来診療や当直を

担当していただき病院運営を行いました。

看護師について令和５年度は、１名の採用と３名の退職がありましたが、その補充として２名の派遣看護師を確保し、病棟業務を行いました。

（２）薬剤師の確保

令和５年度の薬剤師の採用はありませんでした。引き続き給与など処遇の改善について検討し、薬剤師の確保に努めてまいります。

（３）医師の働き方改革への対応

・令和４年７月に電子カルテを導入し医師の事務負担軽減を図っております。

・令和５年７月に宿日直許可を取得しました。

・週末の宿日直を担う派遣先医療機関との連携と体制を維持しておりますが、引き続き常勤・非常勤を含めた適正な医師数の確保に努めてまいります。

３．経営形態の見直し

今金町国保病院の経営形態は、公営企業法の一部適用で運営しておりますが、今後も経営の強化に向けて引き続き多様な検討を行ってまいります。

４．新興感染症の感染拡大時等に備えた平時からの取り組み

（１）発熱外来の設置

令和５年度も発熱外来を設置し、かぜ症状のある患者様との接触の低減を図るため院外に専用の待合室・診察室を設置し対応しました。

（２）入院患者の受入

陰圧装置を備えた感染症に感染又はその疑いのある患者様専用の病室を設けて対応しております。

（３）感染症防具等必要資材の確保

感染症の流行に備え必要な資材の確保を図りました。

（４）院内感染対策

令和５年度は、新型コロナ感染症のまん延防止のため集合形式の研修や勉強会は自粛し、各自Ｗｅｂ研修または資料配布により研修を実施いたしました。

５．施設・設備の最適化

（１）施設・設備の適正管理と整備費の抑制

令和５年度は経年劣化による機器の整備や入れ替えを行いました。

（２）デジタル化への対応

デジタル化への対応として、令和４年７月に導入した電子カルテは患者様の診察までの待ち時間と、会計までの待ち時間の短縮に大きく寄与しております。

さらには、医療従事者の事務負担の軽減にもつながっております。

引き続き情報セキュリティ対策の強化にも取り組んでまいります。

６．経営の効率化

（１）経営指標に係る目標

①収支改善に係る目標

◆収益的収入　（単位：千円、％）

	令和4年度	令和５年度				備　考
	実績	目標	実績	計画との差	達成度	
病院事業収益	811,999	851,710	754,250	△ 97,460	88.6	
医業収益	442,356	407,589	414,767	7,178	101.8	
入院	252,053	247,489	265,009	17,520	107.1	
外来	142,291	125,646	113,942	△ 11,704	90.7	
その他医業収益	48,012	34,454	35,816	1,362	104.0	
医業外収益	369,643	444,121	339,483	△ 104,638	76.4	
受取利息配当金	16	11	17	6	154.5	
患者外給食収益	984	1,320	1,105	△ 215	83.7	
他会計補助金	29,920	28,000	29,882	1,882	106.7	
他会計負担金	284,108	384,938	278,852	△ 106,086	72.4	
長期前受金戻入	11,761	12,860	12,862	2	100.0	
その他医業外収益	2,230	2,992	3,193	201	106.7	
補助金	40,624	14,000	13,572	△ 428	96.9	

◆収益的支出　　（単位：千円、％）

	令和4年度	令和５年度				備　考
	実績	目標	実績	計画との差	達成度	
病院事業費用	811,997	851,971	753,407	△ 98,564	88.4	
医業費用	791,617	847,519	736,690	△ 110,829	86.9	
給与費	521,100	546,158	468,737	△ 77,421	85.8	
材料費	63,882	64,249	51,701	△ 12,548	80.5	
経費	164,924	191,905	173,524	△ 18,381	90.4	
交際費	199	900	142	△ 758	15.8	
減価償却費	38,520	41,600	41,590	△ 10	100.0	
資産減耗費	2,336	177	62	△ 115	35.0	
研究費	656	2,530	934	△ 1,596	36.9	
医業外費用	17,328	4,152	16,641	12,489	400.8	
支払利息及び企業債取扱諸費	483	500	461	△ 39	92.2	
消費税及び地方消費税	4,142	3,652	1,845	△ 1,807	50.5	
諸支出金	12,703	0	14,335	14,335	0.0	
特別損失	3,052	300	76	△ 224	25.3	
その他特別損失	3,052	300	76	△ 224	25.3	
経常収支比率	100.4	100.0	100.1	0.1	100.1	
修正医業収支比率	56.1	48.1	56.3	8.2	117.0	

（２）目標達成に向けた具体的な取組

●収支の改善

人口減少が進む中、外来患者数は減少傾向にあり、外来収益においては目標の125,646千円に対し実績は113,942千円となり、目標を下まわりました。

一方、入院収益においては目標の247,489千円に対し実績は265,009千円となり、目標

を上まわりました。

このように地域包括ケア病床の効果からトータルでは収益が微増となっていることから現状を維持することで収益の確保を図ってまいります。

医業費用については、令和５年６月末の医師の退職により、給与費は減になっております。材料費や経費は物価高騰による増高が懸念さまれましたが、令和５年度は物品の発注量と業務の適正な見直し等により経費の縮減を図りました。

令和６年度も引き続き経費の縮減に取り組んでまいります。